

2024年4月18日

各 位

株式会社トライアルホールディングス
代表取締役 亀田 晃一

ALL JAPANでDXを推進する 博多ベイエリアを「日本のシリコンバレー」に

株式会社トライアルホールディングス（以下「当社」という。）は、子会社の株式会社トライアルリアルエステートを代表企業として、国立大学法人九州大学（以下「九州大学」という。）および独立行政法人都市再生機構（UR 都市機構）が公募主体となり、両者が福岡県福岡市に所有する28ヘクタールの土地の開発案件（以下「本案件」という。）への応募を行っていましたが、残念ながら優先交渉権を獲得することはできませんでした。

しかし、当社が提案をした「ALL JAPANでDXを推進する」、「博多ベイエリアを日本のシリコンバレーにする」というビジョンが変わることはありません。

当社は本案件でご提案させていただいた内容を実現するために、今後もあらゆる可能性を探ります。

「ALL JAPANでDXを推進する」

今回、50社（下記）にご賛同いただいた「DXセンター構想（R&Dシェアードラボ）」は今後も協議を継続する事により、「日本を良くする」ための場所について様々な可能性を検討していきたいと考えています。

「博多ベイエリアを日本のシリコンバレーにする」

この思いも変わりません。現在進めている「ムスブ宮若プロジェクト」を更に発展させてまいります。ここでの産官学の連携を深め、お客様の生活をよくするためのイノベーションにチャレンジを続けていく事がこの実現につながると考えています。

今回の提案にご賛同頂いた50社の企業群（仲間）（五十音順）

■製造業

アース製薬(株)、(株)伊藤園、エステー(株)、花王グループカスタマーマーケティング(株)、カルビー(株)、サントリー(株) 東洋水産(株)、日本ハム(株)、(株)ファイン、フジパン(株)、(株)ブルボン、マリンフーズ(株)、UHA味覚糖(株) 他

■卸売業

旭食品(株)、エコートレーディング(株)、大木ヘルスケアホールディングス(株)、加藤産業(株)、国分グループ本社(株) (株)サクラバ、(株)東流社、(株)PALTAC、ヤマエグループホールディングス(株) 他

■小売業

スギホールディングス(株)、(株)セブン&アイ・ホールディングス

■IT企業、他

(株)SalesPlus、東芝テック(株)、フクシマガリレイ(株) 他

以 上

トライアルホールディングスの提案概要

1. まちづくりのコンセプト

イノベーションビジョン 博多ベイエリアを『日本のシリコンバレー』に



- 産** All JAPAN企業 40社以上
- 学** 九州大学 (研究開発で連携)
- 公** Fukuoka Growth Next (スタートアップ支援などで連携)

All JAPAN (日本有数企業40社以上)のDXで「日本をよくする」

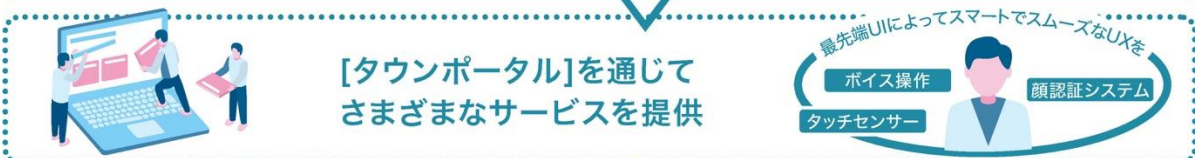
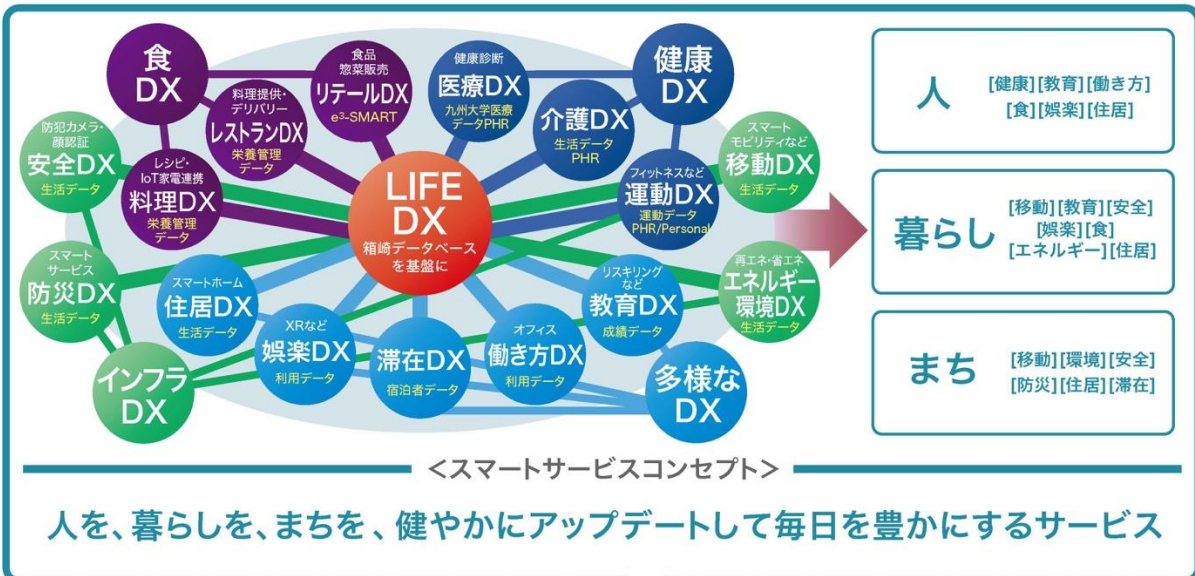


まちづくりのコンセプト イノベーションで人生を健やかにする『ライフアップデートシティ』

2. スマートサービス

掛け算のDXを推進

異なる分野の掛け合わせを推進して、新たな産業クラスターを形成。イノベーションを生み出していきます。



UI/UX

最先端UIでスマートでスムーズな最高のUXを実現



タッチセンサー
決済
鍵
健康チェック



顔認証システム
決済
鍵
見守り



ボイス操作
指示
健康チェック

PoCののちに実装検討します

食DX

生活の根幹となる「食」
健康面でも大切な食のソリューション

リテールDX

スマートショッピングカート
で買い物が便利に



レストランDX

まちのデリバリー
ルームサービス



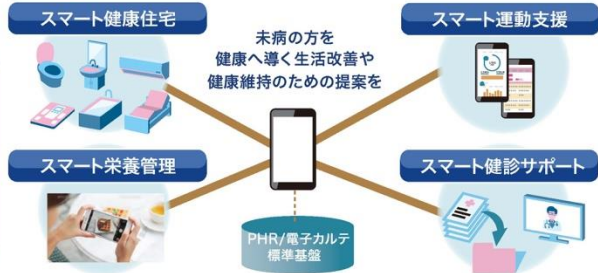
料理DX

パーソナル
フードコーディネーター
で健康増進



健康DX

未病(予防)ソリューション
健康維持・生活改善・介護予防のためのサービス



安全DX

まちの安全を支える見守りシステム

- ① AIカメラによるエリア監視
- ② 顔認証セキュリティゲート
- ③ 住宅見守りサービス
- ④ 監視用ドローン・遠隔監視(社会実証)
- ⑤ タウンポータル連携

移動DX

ハードもソフトも、
きめ細かく生活者に応えるサービス

- ① スマートモビリティ
- ② 自動運転巡回バス
- ③ 移動提案サービス
- ④ スマートラフィックシステムによる環境負荷の最小化

箱崎タウンポータル

宮若市ですでにDXのまちをつくらせてきたことを活かし箱崎へ、そして、日本へ、世界へ広がります。

宮若市での
取組み



箱崎での取組み



福岡市内へ展開



全国・アジアへ



3. 都市空間

都市空間整備の考え方

- ① 貝塚駅へのアクセス性向上や駅前空間の創出
- ② 箱崎九大前駅の駅前にふさわしい空間づくり
- ③ 憩い・賑わい・交流機能のある空間づくり
- ④ 南北の一体感を創出する空間づくり
- ⑤ 周辺地域からの入口としての空間づくり



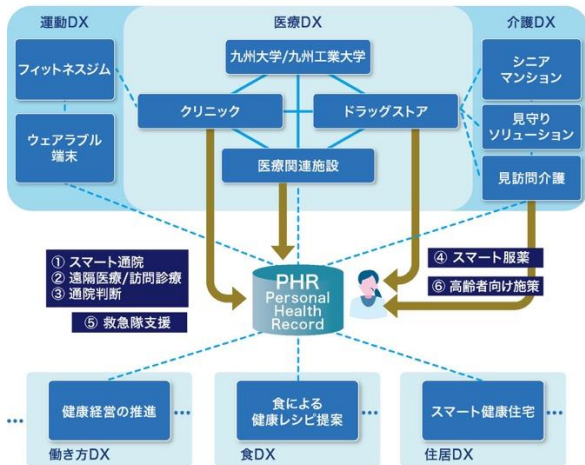
4. 都市機能

【生活支援機能】 箱崎独自の実験レーンとなる
ペDESTリアンデッキ

スマートデッキはスマートサービス実装の中心的空間



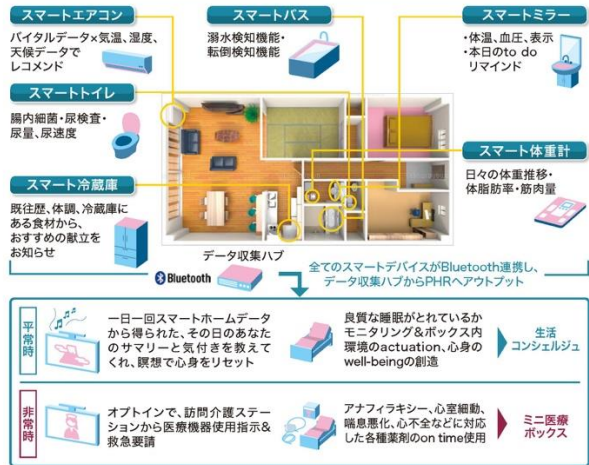
【医療・福祉機能】 様々な施設がデータを連携し、ソリューションを提供。周辺分野とも連携。迅速で、正確な医療提供は、すべてのひとに大きな安心をもたらします。



【教育機能】 全世代が、学ぶことで自分自身をアップデートできる教育プログラムを提供します。



【居住機能】 スマート健康住宅:PHRの健康データを連携することで、生活全体で健康に導くソリューションを提供します。



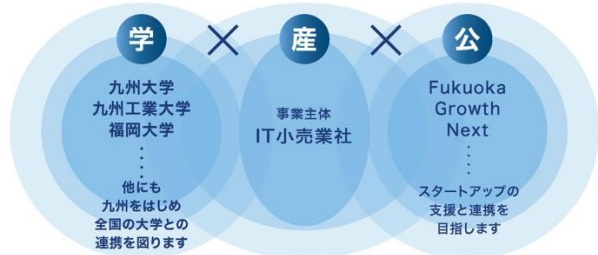
【業務研究機能】 DX Development Center

業務・研究機関の中心施設:DX Development Center



DX Development コンソーシアム「箱崎Fスマート」

産学公が連携して、
様々な分野へ企業とサービスを拡張していきます



3つのDX拠点機能



DX領域の人材育成のための
4つの取り組み



憩いと交流が生まれる
共用施設



【交流・にぎわい機能】Edible Corridor(緑と食の回廊)

健やかな日常と共にある交流とにぎわいを創出

【まち全体で交流・にぎわいを生み出す概念図】



まち全体が、健やかなグリーンエンターテインメント Edible Corridor(緑と食の回廊)



緑・住・食・交流・にぎわいの駅前一体開発



ホールA: 食と音楽のライブなにぎわい



笑い与健康がテーマのエンタメホール



体験型DXスポーツ施設

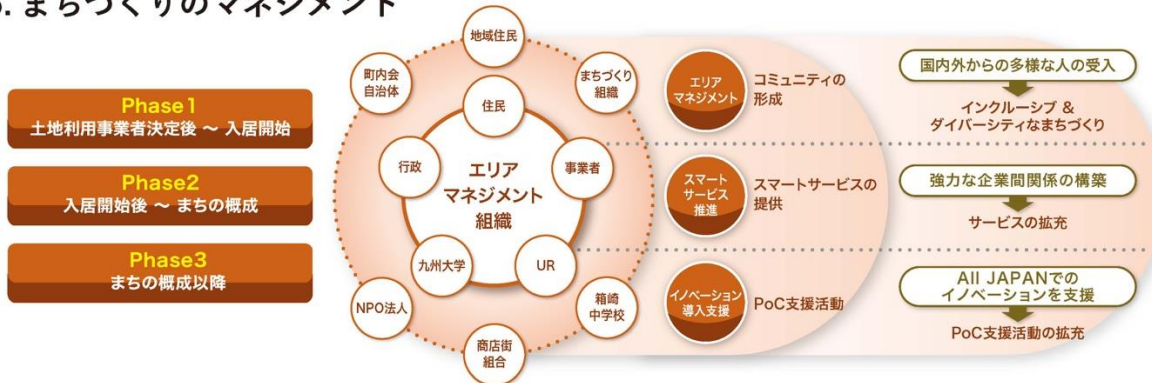


体験型エデュテインメント施設

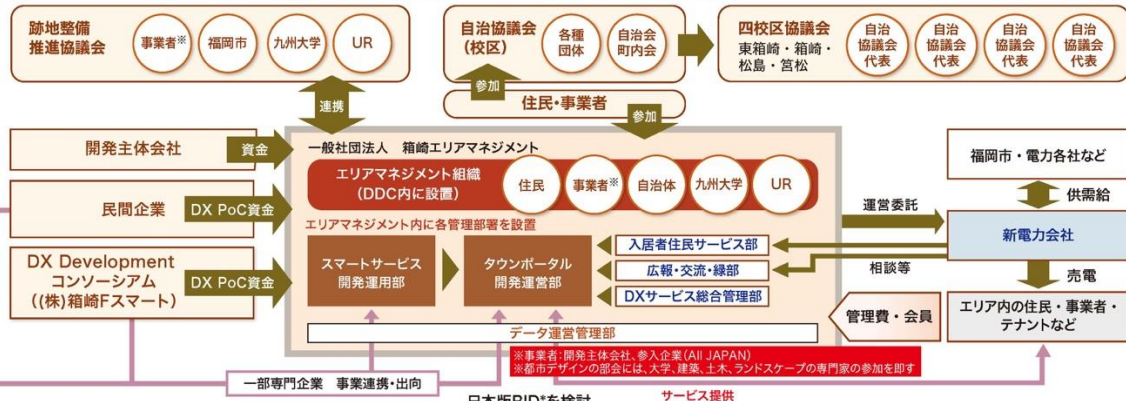
ローカル(箱崎)とグローバル(世界)が出会う、「グローカルな界隈性」を新たな街の活力に



5. まちづくりのマネジメント



エリアマネジメント組織体制



* Business Improvement District. 米・英等において行われている。主に商業地域において地区内の事業者等が組織や資金調達等について定め、地区の発展を目指して必要な事業を行う仕組み。

【報道関係者のお問い合わせ先】
株式会社トライアルホールディングス 広報
pr@trial-holdings.inc